

市民の声



市議会に望むこと

下野 恵子
市議会に望むこと

南九州市として3町合併して早3年近くになります。合併して、色々なことを感じています。

私の家は自動車整備工場を営んでいますが、お茶の価格低迷や大型店進出の影響で仕事が減少しています。信号機の設置を願っています。

工女性部活動の中で、小さなお店を元気にする勉強会や催物をやっていますが、市議会も女性部との意見交換会を開催していただけたらと思います。

私の家の前は県道石垣喜入線ですが、平成11年に拡張工事の測量があり、地区公民館で説明が

ありましたが、10年経っても未だ施工の見通しは立っていません。道幅が狭く、大型車との離合の時は必ず途中で止まって待っています。そこが私の店の前です。

それから折尾入口の交差点はもつと危ないです。子どもたちの朝の通学時には、喜入から猛スピードで車が左折します。その横断歩道を子どもたちが渡らねばならず、私たちが地域住民は子どもたちが事故に遭わないだろうかと心配しています。信号機の設置を願っています。

若者を見れるまち

川辺町 清水 市来 清次

合併後の市は、旧3町の良さを生かしながら融和を目ざし、新しいまちづくりに進進しています。

市民の意見・要望を実現すべく奮闘される議員や行政の方々、ご苦労様です。「議会だより」の一般質問欄は身近な問題で興味深く見えています。

ところで、新市の理念は「自然豊かで創造と活力に満ち、くらしといのちが輝く」ところ、やすらぐまち」と聞きました。議会に要望です。

「地域に若者の集う場所・安らぐ場」の設置をして欲しいのです。

今の子どもたちは、少年団に、練習事に、塾にと大忙し。外で見かける子どもは皆無に近いです。

市内3高校の近く(市



街地)や各地区・校区公民館の近くで、地域民の目の届く所に集える場を作ってみたらということ。舗装をし、スケートボードやスリーストンスリ、足踏みスケートなどができる場を作る。遊具施設歓迎。また、近く(公民館内など)でパソコンや情報の交換を行える場を作る。主にリーダーとなり得る中高生が集う所が一番で、小さい子どもががついて来ればなおいい。

郷中教育の類似版を想定しながら、繋げる「ところ」の大事さを願う一人です。

“議会を傍聴してみませんか”

次の議会は**11月30日**開会予定

手続き簡単!! 本館2階で住所・氏名などを書くだけ



編集後記

今年の夏は暑かったが昨年も、その前の年も暑かった。実りの秋になり我が家の田んぼはお米も大豆も、よかふうだ。ありがたいうちに、ここ2・3年台風が近よってこない。猛暑と関係があるのだろうか。

天災は忘れた頃に

やって来る

これまで何度も痛目には遭い、泣かされた台風は来てほしくない。

とてつもない大型台風が日本列島を襲うシミュレーションもあるという。備えあれば憂いなし

(大蘭)

広報編集委員会

委員長 山崎 勝範
副委員長 山下 つきみ
委員 満留 秀昭
大蘭 秀己
加治 佐民生
菊永 忠行